

夏休み中のみなさんの安心や安全を守るために

1 自転車に乗るとき

- (1) 自転車の交通事故は被害者になるだけでなく、加害者になることもありますので十分気をつけます。
- (2) 必ずヘルメットを着用しましょう。
- (3) 交差点では一旦停止し、車や歩行者がいないか必ず確認しましょう。
- (4) 車がいるところを通行する場合は、運転手が自分に気づいていることを確認するため、運転手とアイコンタクトを取りましょう。
- (5) 並列通行、二人乗り、スマホ等やイヤホンを使用しながらの運転及び傘差し運転は法律違反であるため、してはいけません。
- (6) 自分の存在を周りに知らせるため、夜間はライトを点灯しましょう。
- (7) 事故に遭遇した場合は、すぐに警察(110番)や消防・救急(119番)に連絡しましょう。

2 外で遊ぶとき

- (1) 川では必ずライフジャケットを着用しましょう。また、危険箇所の区域に近づいたり、飛び込みをしたりするなど危険な行為はしないようにしましょう。
- (2) 雷鳴が聞こえるときは、落雷を受ける危険性があるため、すぐにでも安全な場所(鉄筋コンクリートの建物、自動車、バス、列車等の内部)に避難しましょう。
- (3) 熱中症予防のため、運動をする時などは、こまめな休憩と水分補給をしましょう。少しでも体調がおかしいと思ったら、すぐに活動を中止しましょう。

3 事件や事故に巻き込まれないために

- (1) 薬物乱用、万引き、暴力行為、無免許運転、喫煙、飲酒は違法、深夜徘徊は条例違反です。また、覚醒剤、大麻、危険ドラッグは、心身を滅ぼす危険な薬物であるため、手を出してはいけません。
- (2) 闇サイトはもちろん、出会い系サイト、非出会い系サイトと呼ばれるコミュニティサイトやSNSで、個人情報や写真を送ったり、会ったりすると事件に巻き込まれることがあるため、してはいけません。また、午後10時以降の外出は控えましょう。
- (3) いわゆる闇バイトは「簡単にお金を稼げる」「たくさん稼げる」などとの誘いで、犯罪行為をさせられてしまうため、「闇バイトと思われるサイトやSNSは見ない」「安易に個人情報を送らない」「すぐに身近な大人に相談する」ようにしましょう。
- (4) 不審者に出会ってしまった場合は、大声を出して逃げてください。その際、周りに助けを求めましょう。「子ども110番の家」の人に助けを求めることもできます。

4 万が一のために

- (1) 地震など自然災害発生時の避難場所や、緊急時の連絡方法などを家庭で話し合っておきましょう。
- (2) 学校に相談しづらい悩みやSOSについては、遠慮することなく以下の窓口などに相談しましょう。

【LINEによる相談】

※中学校、義務教育学校(後期課程)、高校、特別支援学校(中学部・高等部)の生徒のみ

○「中高生SNS相談@岐阜2025」: 8月21日～9月3日

17:00～22:00(最終受付21:30)

「中高生SNS相談@岐阜2025」登録用QRコード →

【いじめ・不登校・学習・進路・友だち・親子関係・人権に関すること等についての相談窓口(例)】

○「子供SOS24」: 0120-0-78310 (夜間・休日・祝日全24時間体制)

○「教育相談ほほえみダイヤル」: 0120-745-070 ※携帯電話からはつながりません
月～金 9:30～16:15(祝日、年末年始は除く)

○少年サポートセンター: 0120-783-800 月～金 8:30～17:15

(祝日、年末年始は除く)

少年サポートセンター 携帯メール用QRコード →



5 何か困ったこと、相談したいことがあるとき

- (1) 夏休み中であっても、何か困ったこと、相談したいことがあれば学校に連絡してください。
電話番号: (0574-25-2263) ※土日祝日及び8月4日～8月15日は閉庁となります。
- (2) 事件・事故等があった場合は、110番または最寄りの警察署に連絡してください。